

自分を愛し、友を愛し、ふるさとを愛する子 ～だれもが楽しく通える学校にしよう～

にいめ
新芽

令和4年
6月27日
第4号

米原市立大原小学校

TEL. 0749-55-1007

E-mail : oharasyo@zb.ztv.ne.jp

HP <https://ohara-e-maibara.edumap.jp/>

◇児童数 316人 (R4.6.27現在) 文責 金澤

校歌に願いを込めて

- | | | |
|--|---|--|
| 1 松の新芽が匂ってる
穂麦はゆれる風のなか
ああこの広い大原野
声をあげよういきいきと
元気に今日も学ぶのだ
遠く未来をめざすのだ
雲も明るくうかんでる
われらの大原小学校 | 2 水のゆたかな三島池
すずしく朝はもやがたつ
誰か木の間で呼んでいる
腕を伸ばそうたかだかと
身体を今日もきたえよう
担う使命を果たすのだ
鳩もどこかで鳴いている
われらの大原小学校 | 3 空のむこうを仰ぐ目に
白銀の雪 伊吹山
枯野の霜は深くても
春はそこまで来てるのだ
生命は今日も燃えている
やがて世に立つ日を胸に
みんな希望にはずんでる
われらの大原小学校 |
|--|---|--|

34年前、初めてこの校歌を聴いたとき、「いい曲だな。」と感じたことを覚えています。残念ながら、コロナ禍により、全校児童・教職員が一堂に会する機会がほとんど無くなり、毎月1日の学習タイムに「校歌の日」を設定し、教室で静かに歌うことしか出来ていません。本校の沿革史などを調べてみましたが、「昭和38年制定」「作詞 木俣 修」「作曲 沖 不可止」しか分かりませんでした。作詞をされた木俣氏は、滋賀県の愛荘町に生まれ、北原白秋に出会い、大学教授で、昭和天皇の和歌指導も行ったほどの国文学者であり、詩人でもありました。また、作曲の沖氏は、東京芸術大学を卒業し、チェロをはじめとする弦楽器の奏法に通じ、交響楽団や合唱団の指揮者をされていました。

木俣氏と沖氏のお二人が作詞・作曲をされた校歌は、滋賀県や全国の学校にその名前を残されています。そんな有名なお二人の方が作詞・作曲されたのが本校の校歌です。私は、個人的には、3番の歌詞に示されている「生命は今日も燃えている やがて世に立つ日を胸に みんな希望にはずんでる」というところが気に入っています。本校の教育目標「自分を愛し 友を愛し ふるさとを愛する子」を具現化し、市や本校が大切にしている夢や志を育む教育を推進することで子どもたちが将来社会の中で自立し、次の世代に学んだことを引き継いでくれることを目指します。

コロナ禍が終息し、1日でも早く、全校でこの校歌を歌える日が来ることを願います。

学校教育目標を校舎に横断幕として掲示しました。
この目標を大切に、だれもが楽しく通える学校づくりを目指します。

※裏面に続きます。



水しぶきを上げて

13日(月)4年生を皮切りに水泳学習が始まりました。水泳学習は、子どもの水難事故を防ぐことから重要な意味を持つ学習です。御理解と御協力をお願いします。



感動の校外学習 3年生

3年生が8日(水)に大津市科学館とびわ湖ホールに校外学習に出かけました。科学館で様々な体験をして、びわ湖ホールで声楽アンサンブルの音楽会に参加しました。普段聴くことの出来ない素晴らしいプロの演奏に感動しました。



大原っ子の夢と希望



9日(木)に環境委員会の子どもたちが鳥脇の清水様に御指導いただき、メイン花壇に花を植えました。今年のテーマは、「大原っ子の夢と希望」です。夢と希望の花を咲かせてくれるようしっかりと世話をしていきます。

7 . 8 月 の 行 事 予 定

- 7月1日(金)安全の日、口座振替日
ホッケー出前講座(5年)
4日(月)委員会活動、学びっ子(3年)
11日(月)クラブ活動
12日(火)大原スキルフェス
13日(水)大原スキルフェス
14日(木)個別懇談会 12:45 下校
15日(金)安全の日 個別懇談会 12:45 下校
16日(土)親子活動(6年)
18日(月)祝日・海の日
19日(火)給食終了 個別懇談会 12:45 下校
20日(水)1学期終業式 11:05下校
21日(水)夏季休業開始(~8月28日)
31日(日)市人権教育研究発表大会(双葉中)
8月10日(水)学校閉庁日~16日(火)
11日(木)祝日・山の日
21日(日)愛校地域一斉環境整備作業
(予備日28日)
29日(月)2学期始業式 11:05下校
30日(火)給食開始 13:30下校
31日(水)13:30下校

※行事予定は、コロナ禍の状況により、変更になる場合があります。御了承ください。

ありがとうございました

14日(火)15日(水)今年度初めての学習参観を行いました。分散しての参観に協力していただき、ありがとうございました。いつも以上に子どもたちが張り切って学習に参加している様子が見られました。今後とも学校と保護者の連携を深めていきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。